

やまぐち産学公連携推進会議 新エネルギー研究会分科会会員募集要項

山口県では、太陽電池をはじめとする環境産業の集積や全国有数の水素の産出など、本県の産業特性や地域資源を活かしつつ、環境負荷低減型の次世代産業の更なる集積促進を図るため、現在、「新エネルギー利活用プロジェクト」に取り組んでいます。

この取組の一環として、地方独立行政法人山口県産業技術センターでは、昨年度から、県産資源（エネルギー・省エネルギー機器・ものづくり技術）を活用したエネルギー利用システムの開発やスマートファクトリー*1の実現に向けて、県内企業に必要となる要素技術の開拓に取り組んでいます。

この取組にあたり、平成24年度からオープンイノベーション*2の場として設立する二つの分科会（「水素・再生可能エネルギー利用分科会」と「スマートファクトリー分科会」）の会員を募集します。

*1 スマートファクトリー

地産エネルギー、エネルギー貯蔵技術、省エネ技術を融合させることにより、安定かつ最適にエネルギー供給する次世代低炭素型工場

*2 オープンイノベーション

ここでのオープンイノベーションとは、設立する分科会に、技術革新による新エネルギー関連の新事業創出を目指す様々な機関が、それぞれの保有技術・知識・情報等を持って参画し、可能な限り情報・技術を共有することにより、様々な観点から技術革新による事業化を推進する。

1 設立分科会について

- 水素・再生可能エネルギー利用分科会（課題名）水素・再生可能エネルギー利用システムの開発
水素等をエネルギー貯蔵媒体に活用した再生可能エネルギー利用システムの構築と技術的検証を行います。
- スマートファクトリー分科会（課題名）スマートファクトリーモデルの開発
県産資源を活用したスマートファクトリーモデルの提案と技術的検証を行います。

2 分科会の運営について

(1) 分科会会員について

- ・原則として、県内企業、大学等研究機関とします。
(※ 分科会の活動を円滑に実施するため、県外企業等を会員にする場合もありますので、県外企業等の場合は御相談下さい。)
- ・分科会への入会は、随時できるものとします。(第1期募集のみ、平成24年6月末締切)
- ・会員の責務として、それぞれの保有技術・知識・情報等を持って参画し、可能な限り情報・技術を共有することにより、様々な観点からの技術検証と技術獲得による事業化を推進します。

(2) 分科会での取組テーマ

- ・取組テーマについては、分科会会員（以下、会員）の要望を考慮して決定します。
- ・テーマ選定は、当センター及び会員の協議により決定します。

(3) 実証実験について

- ・技術検証のための実証実験内容は、分科会会員の提案に基づき決定します。
- ・実証実験により得られたデータは会員共有とします。
- ・会員による自社製品等の持ち込みによる実証実験を可とします。
ただし、実証実験により得られたデータは、分科会において公開とします。
- ・実証実験で用いる機器の接続等のインターフェースは公開とします。

(4) 試作開発の委託について

- ・実証実験のために、会員からの提案を通じて試作開発テーマを選定し、当センターから会員企業

へ製作委託することがあります。

- ・試作開発テーマの提案は会員限定の公募方式とします。
なお、複数社での応募も可とします。

(5) 秘密保持及び成果品の取り扱いについて

(秘密保持)

分科会活動は、可能な限り情報・技術を共有することとしますが、そこで得られた情報等については、守秘義務を負うものとします。会員となられた方は、別途、秘密保持契約を結びます。

(成果品の取扱)

試作委託して開発をされた成果品の所有権は、委託者の当センターにあるものとします。ただし、受託者が試作開発時に得たノウハウについては、基本的には受託者のものとし、受託者は、そのノウハウにより事業化することができます。なお、詳細については、製作委託契約時に協議して別途定めます。

(6) その他

本分科会活動により派生した事業化事例については、分科会に報告していただきます。

4 各分科会の内容

(1) 水素・再生可能エネルギー利用分科会

(これまでの取組)

平成23年度に、プロポーザル公募により提案を受けたシステムについて、プロトタイプ（原型）を試作しました。

(概要)

水素等をエネルギー貯蔵媒体に活用した再生可能エネルギー利用システムの構築と技術的検証を行います。

具体的には、平成23年度に試作したシステムの技術実証を通じた課題抽出、課題解決のための改良、及び関連周辺機器の試作開発を行います。

- ① 水素関連機器・システムの検証・改良等
- ② 電力関連機器・システムの検証・改良等
- ③ 関連周辺機器の試作開発等

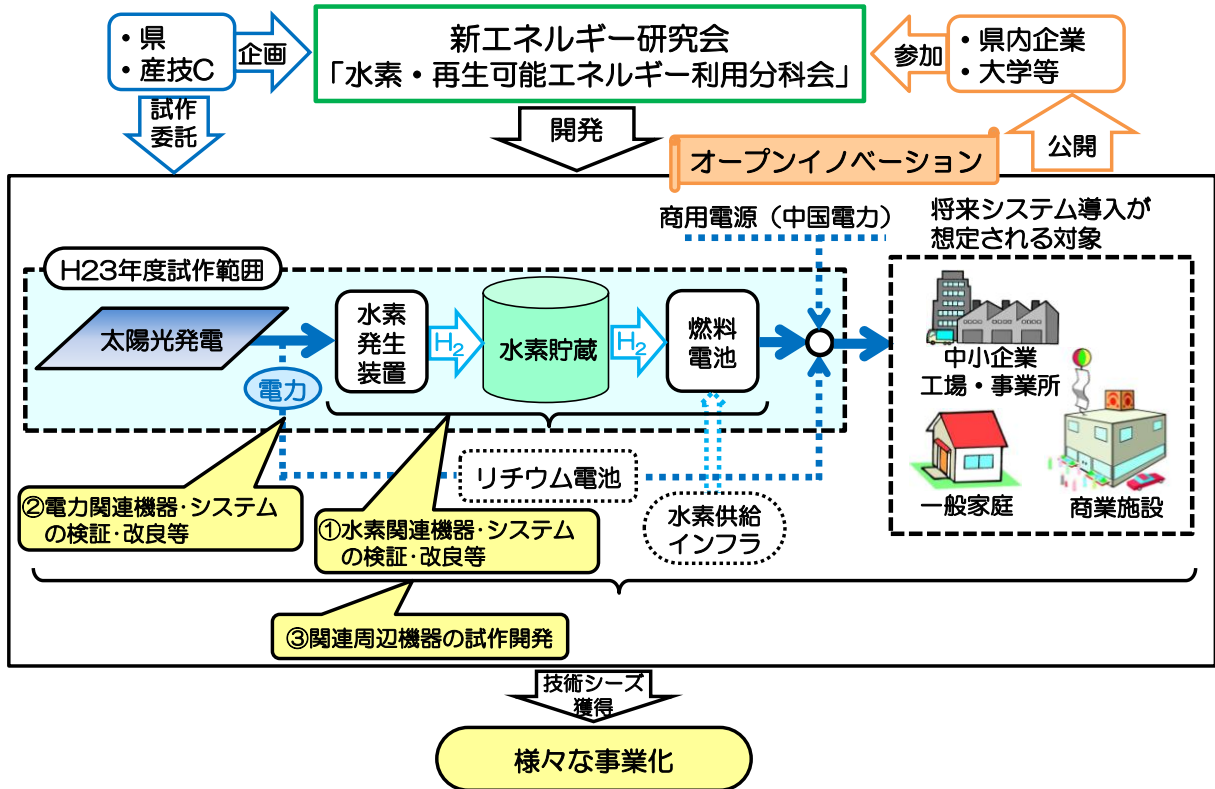
(取組テーマ案)

- ① 水素関連機器・システムの検証・改良等
・稼働率、エネルギー変換効率（水電解装置、燃料電池）、エネルギー需要に対する供給の追従性等の検証及び改良等
- ② 電力関連機器・システムの検証・改良等
・電力制御機器・システムの検証及び改良等
- ③ 関連周辺機器の試作開発等
・再生可能エネルギー機器の試作開発等

(想定される参加企業)

- ・再生可能エネルギー関連企業（太陽光発電、風力、小水力など）
- ・水素関連企業
- ・住宅関連企業
- ・電気機器・電力制御関連企業
- ・ソフトウェア開発関連企業
- ・その他、本取組に興味のある企業

(取組のイメージ図)



(2) スマートファクトリー分科会

(これまでの取組)

平成23年度に、(公財)ちゅうごく産業創造センター調査プロジェクトにより、「地産エネルギーを活用した中小企業工場のエネルギーマネジメントシステム構築の可能性調査」(山口県提案)を実施しました。

(概要)

県産資源を活用したスマートファクトリーモデルの提案と技術的検証を行います。

具体的には、上記の調査報告書に基づき、エネルギー使用量の「見える化」を行い、それに基づいてスマートファクトリーモデルの提案を行います。

- ① エネルギー監視システムの開発
- ② モデル工場のエネルギー使用実態調査
- ③ スマートファクトリーモデルの提案

(取組テーマ例)

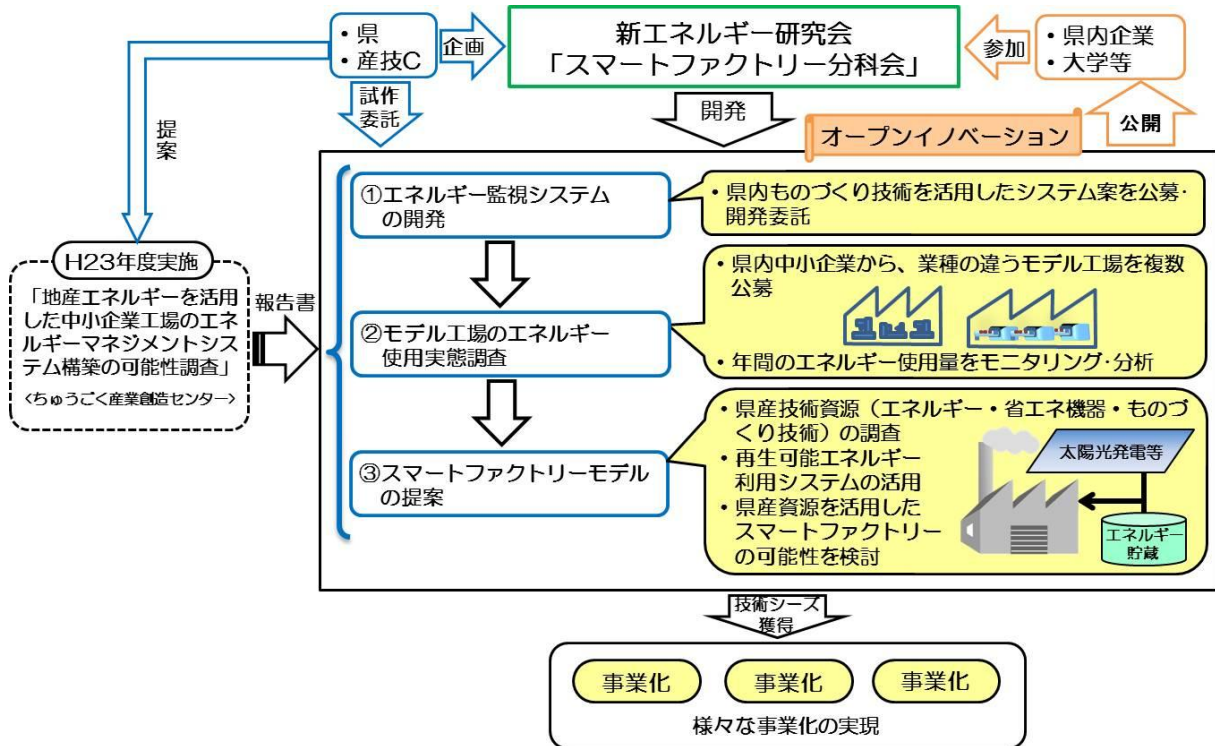
- ① エネルギー監視システムの開発
 - ・既存のエネルギー(電力・熱)モニタリングシステムの調査
 - ・エネルギー監視システムの開発(ハード・ソフト)
- ② モデル工場のエネルギー使用実態調査
 - ・県内中小企業におけるモデル工場での年間エネルギー使用量の計測・分析
- ③ スマートファクトリーモデルの提案
 - ・様々な電源(太陽光、風力、燃料電池、蓄電池など)の連携システム
 - ・熱エネルギー利用技術(最適空調、排熱利用、地熱利用など)

(想定される参加企業)

- ・自社工場のスマートファクトリー化に興味のある企業
- ・再生可能エネルギー関連企業(太陽光発電、風力、小水力、地中熱、など)

- ・省エネルギー機器製造企業
- ・電気機器・電力制御関連企業
- ・ソフトウェア開発関連企業
- ・その他、本取組に興味のある企業

(取組のイメージ図)



5 会費 無料

6 お申込手続き

募集案内の申込書に必要事項を御記載の上、山口県産業技術センター企業支援部産学公連携室までお申し込み下さい。



お問い合わせ先

山口県産業技術センター 企業支援部産学公連携室

山口県宇部市あすとぴあ4丁目1-1

TEL 0836-53-5052 / FAX 0836-53-5071

E-mail sangaku@iti-yamaguchi.or.jp